

北茨城市民ソフトボール大会細則並びに協議運営に関する注意事項

1. 代表者会議で説明又は、定められた事項はチーム全員に必ず徹底させること。
2. 第一試合のチームは試合開始40分前までに、第二試合以降のチームは前の試合開始時刻までに受付を終了しないときは棄権とみなす。
3. 試合がコールド等で短縮する場合があるので、前の試合開始時刻まで試合が出来るように待機しておくこと。なお、この様な試合短縮があり次の試合開始に準備が出来ないチームは棄権とする。
4. ユニフォームは出来るだけ同じものを着用し、チームを明示すること。
5. シートノックは認めないのでキャッチボールは事前に充分しておくこと。
6. 試合中の投球練習は3球以内とし、野手間のボール回しは認めない。ただし初回に限り5球とする。
7. ゲームは7回戦とし、5回以降7点差の時はコールドゲームとする。ただし決勝戦のコールドゲームは適用しない。
試合時間は1時間30分以内とし、時間に達した場合は新しいイニングには入らない。
延長は『促進ルール』によりゲームを行う。
(1) 8回から両チームは、無死走者2塁としてゲームを行う。なお、走者は7回最後に打撃を完了した者とする。
(2) 8回を終了しても同点の場合は、同じ要領で9回まで引き続きゲームを行い勝敗を決める。
(3) 9回まで勝敗が決定しないまたは、試合時間を過ぎても同点の場合は、最後の9人でジャンケンとする。
8. 使用球は、ゴム3号検定球、使用バットは3号検定バットとする。
9. 金属製スパイクの使用は禁止する。
10. 試合経過については試合をしていないチームがスコアを記入し試合終了後結果を本部に報告すること。
11. 試合中における抗議は監督だけとする。
12. グラウンド及びベンチ付近の整備については、試合終了後両チームで行うこと。
13. 雨天時の態度決定は、試合当日 午前6時30分とする。